

メイドが支配する世界線。

15年前はメイド喫茶「侍女茶館」の構成員だったが、敵対するメイド喫茶の構成員に目の前で店長を殺され、報復のために、抗争で何人ものメイドを手にかけて逮捕。

その時の暴れっぷりから、メイド界隈で「二丁拳銃の嵐」と呼ばれるようになる。

服役の間に、「侍女茶館」は解散。15年の懲役を終えて、秋葉原に戻ってきた彼女の目的はただ一つ。

店長が殺された事件の黒幕であり、今では獵犬侍女第四中隊の隊長を務めるかつての同期。

その女を殺すため。

ぱっと一輪、咲かせてみせますケチャップの紅い花。入ったら萌え萌え地獄のメイド道。

なお、変革前の世界ではヤクザの男性であり、本名は万年嵐（まんねん あらし）。

メイドどうこう以外は、上で書かれている通りの過去を持っている。

部屋住み時代と刑務所で鍛えられた家事能力の高さから、メイドの世界と深くシンクロした。